

コンビニ駐車場で従業員がひき逃げされる 信号待ちを嫌う車両がコンビニの駐車場をショートカット

2015/02/08長野県警察本部 特別編集

3日午前7時ごろ、長野県にあるコンビニの駐車場で、場内をショートカット進行していたとみられる軽ワゴン車が、場内を歩いていた50歳の女性従業員に衝突する事故が起きた。女性は重傷を負ったが、クルマはそのまま逃走している。この店に勤務する50歳の女性従業員は駐車場の清掃を行っていたところ、場内に入ってきた軽ワゴン車が速度を落とさないうちに衝突。そのまま走り去った。現場は国道バイパス沿い。国道での信号待ちを嫌う車両がコンビニの駐車場をショートカットして交差道路方向に向かうことが多く、以前から危険視されていたという。警察では防犯カメラ映像の分析を進め、早期に車当たりへ移行させる方針だ。

- ・正面衝突は、12～14時に多い (ハンドルやブレーキなどの操作ミスが原因)
- ・人対車両は、16～20時に多い (前方不注意が原因)

- ・市街地、交差点付近の凍結路面で追突、衝突
- ・慣れにより、路面のすべりやすさを忘れてスリップ
- ・交差点付近は、雪山で見通しも悪くなり、出会い頭の衝突や歩行者との事故が多く発生

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

太陽がまぶしくて赤信号に気付かず！ 交差点に進入してしまった

2015年02月07日 12:38

6日午後3時ごろ、千葉県の市道交差点で、直進していた私立幼稚園の送迎バスに、右から直進してきた会社員男性(24)のワゴン車が衝突した。送迎バスに乗っていた運転手男性(68)と20代の女性教諭が打撲などの軽傷を負った。4～6歳の園児10人も乗っていたが、けがはなかった。警察によると、ワゴン車はバスの左側面に衝突した。会社員男性は「太陽がまぶしくて赤信号に気付かず、交差点に進入してしまった」と供述している。

酒気帯びと赤信号無視で母子死亡の事故 トラック運転者に実刑

2015/02/07特別編集

昨年1月、岐阜県岐阜市内でトラックを酒気帯び運転中に信号無視を起因とした衝突事故を起こし、2人を死亡させたとして危険運転致死などの罪に問われた71歳の男に対する裁判員裁判の判決公判が2日、岐阜地裁で開かれた。裁判所は懲役12年の実刑を命じている。

問題の事故は2014年1月30日の午前2時25分ごろ発生している。岐阜県の国道を走行していたトラックが赤信号を無視して交差点に進入。交差する県道を走行してきた乗用車と出会い頭に衝突し、このクルマに乗っていた26歳の女性と6歳の女児が死亡した。

2日に開かれた裁判員裁判の判決公判で、岐阜地裁の裁判長は「被告の運転するトラックは赤信号の交差点に加速状態で交差点に進入した」という目撃情報を認定。

その上で裁判長は「被告は酒気帯び状態でトラックを運転し、赤信号の交差点に加速しながら進入するという、危険極まりない運転をした」と指摘。

交差点の横断歩道付近、はねられ死亡

2015年2月6日(金) 15時39分

6日午前3時半ごろ、大阪府道交差点の横断歩道付近で、タクシーが歩いていた無職の男性(67)をはねた。男性は搬送先の病院で死亡が確認された。警察は、自動車運転処罰法違反(過失運転致傷)容疑で、タクシー運転手の男性容疑者(46)を現行犯逮捕。